

モデルカリキュラム活用事例

●モデルカリキュラム(6か月訓練 425時間)

※6か月あたり425時間以上(OJT:Off-JT=8:2=340時間:85時間 ~ OJT:Off-JT=2:8=85時間:340時間)

【活用事例1】カリキュラム(6か月訓練 425時間)

8時間/日 → 約54日(425時間の勤務日数)

マテリアルハンドリング業における教育訓練カリキュラム					
平成22年1月作成					
訓練科名(コース名)	マテリアル・ハンドリング実践科(製図コース)	訓練修了後の関連職種	マテリアル・ハンドリング業における実施設計/詳細設計の職種		
訓練目標	職業意識の啓発を促し、社会人としての常識や心構えを身につけ、マテリアル・ハンドリング業について、実施設計/詳細設計に係る製図の基本的な知識と技術を習得する。				
仕上がり像	マテリアル・ハンドリング業における設計に係る製図の基本的な業務ができる。				
職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考	
実習(OJT)	実施設計/詳細設計実習	図面の読み方、2次元・3次元CAD、レイアウト設計、製品設計、部品設計	340		
	安全衛生作業	5S活動、KY活動、労働安全衛生法、環境対策、廃棄物処理	各実習に包含		
		OJT計	340.0時間		
学科	職業能力基礎講習	ビジネスマナー、コミュニケーション、チームワーク、企業活動(事業領域、組織、経営理念、社是等)の理解、職業倫理とコンプライアンス、接客(身だしなみ、態度、CS(顧客満足))、ホスピタリティ	6		新規採用時研修等
	安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)、安全装置や保護具の用途と安全作業(安全点検、KY)、労働災害の防止、健康管理、リスクアセスメント	3		
	製図の基本知識	図面作成知識、製図関連JIS(「Z8310製図通則」、B0001「機械製図」他)、CAD製図の基本事項(CADの機能・用語・運用・活用技術)、CAD製図に関する日本工業規格、CADの活用技術(CADシステムの種類・構成、ハードウェア・ソフトウェア)	18		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価(企業評価、自己評価)	10		
			学科計	37.0時間	
実技	安全衛生作業	安全作業(5S活動、KY活動)、衛生管理実務、救急法	6		
	CAD基本実習	CADの概要、CADシステム概要、基本操作、作図・編集コマンドの使い方、作図	24		
	実施設計/詳細設計の基本実習	図面の読み方、レイアウト設計、部品設計、製品設計、設計管理	18		
			実技計	48.0時間	
		座学等(Off-JT)計	85.0時間		
		有期実習型訓練合計	425.0時間		
主要な設備機器、教材	パソコンシステム(ソフトウェア含む)、製図用具一式、マテリアル・ハンドリング機器(各種ラック、パレタイザ・デパレタイザ、コンベア)				

マテリアルハンドリング業における教育訓練カリキュラム					
平成22年1月作成					
訓練科名(コース名)	マテリアル・ハンドリング実践科(製図コース)	訓練修了後の関連職種	マテリアル・ハンドリング業における実施設計/詳細設計の職種		
訓練目標	職業意識の啓発を促し、社会人としての常識や心構えを身につけ、マテリアル・ハンドリング業について、実施設計/詳細設計に係る製図の基本的な知識と技術を習得する。				
仕上がり像	マテリアル・ハンドリング業における設計に係る製図の基本的な業務ができる。				
職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考	
実習(OJT)	実施設計/詳細設計実習	図面の読み方、2次元・3次元CAD、レイアウト設計、製品設計、部品設計	300		
	安全衛生作業	5S活動、KY活動、労働安全衛生法、環境対策、廃棄物処理	各実習に包含		
		OJT計	300.0時間		
学科	職業能力基礎講習	ビジネスマナー、コミュニケーション、チームワーク、企業活動(事業領域、組織、経営理念、社是等)の理解、職業倫理とコンプライアンス、接客(身だしなみ、態度、CS(顧客満足))、ホスピタリティ	6		新規採用時研修等
	安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)、安全装置や保護具の用途と安全作業(安全点検、KY)、労働災害の防止、健康管理、リスクアセスメント	3		
	製図の基本知識	図面作成知識、製図関連JIS(「Z8310製図通則」、B0001「機械製図」他)、CAD製図の基本事項(CADの機能・用語・運用・活用技術)、CAD製図に関する日本工業規格、CADの活用技術(CADシステムの種類・構成、ハードウェア・ソフトウェア)	13		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価(企業評価、自己評価)	10		
			学科計	32.0時間	
実技	安全衛生作業	安全作業(5S活動、KY活動)、衛生管理実務、救急法	3		
	PC基本実習	文書作成、帳票作成、情報検索、電子メール	18		
	CAD基本実習	CADの概要、CADシステム概要、基本操作、作図・編集コマンドの使い方、作図	36		
	実施設計/詳細設計の基本実習	図面の読み方、レイアウト設計、部品設計、製品設計、設計管理	36		
		実技計	93.0時間		
		座学等(Off-JT)計	125.0時間		
		有期実習型訓練合計	425.0時間		
主要な設備機器、教材	パソコンシステム(ソフトウェア含む)、製図用具一式、マテリアル・ハンドリング機器(各種ラック、パレタイザ・デパレタイザ、コンベア)				

変更(時間数短縮)

変更(時間数短縮)

変更(時間数短縮)

教科追加

変更(時間数増加)

変更(時間数増加)

経験者(パート・アルバイト)の方を対象に計画した場合

6か月間の訓練期間で就業時間数の全てを訓練時間として計画した場合

【活用事例2】カリキュラム(3か月訓練 215時間)

マテリアルハンドリング業における教育訓練カリキュラム					
平成22年1月作成					
訓練科名(コース名)	マテリアル・ハンドリング実践科(製図コース)	訓練修了後の関連職種	マテリアル・ハンドリング業における実施設計/詳細設計の職種		
訓練目標	職業意識の啓発を促し、社会人としての常識や心構えを身につけ、マテリアル・ハンドリング業について、実施設計/詳細設計に係る基本的な知識と技術を習得する。				
仕上がり像	マテリアル・ハンドリング業における設計に係る製図の基本的な業務ができる。				
職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考	
実習(OJT)	実施設計/詳細設計実習	図面の読み方、2次元・3次元CAD、レイアウト設計、製品設計、部品設計	172		
	安全衛生作業	5S活動、KY活動、労働安全衛生法、環境対策、廃棄物処理	各実習に包含		
		OJT計	172.0時間		
学科	職業能力基礎講習	ビジネスマナー、コミュニケーション、チームワーク、企業活動(事業領域、組織、経営理念、社是等)の理解、職業倫理とコンプライアンス、接客(身だしなみ、態度、CS(顧客満足))、ホスピタリティ	3		新規採用時研修等
	安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)、安全装置や保護具の用途と安全作業(安全点検、KY)、労働災害の防止、健康管理、リスクアセスメント	1		
	製図の基本知識	図面作成知識、製図関連JIS(「Z8310製図通則」、B0001「機械製図」他)、CAD製図の基本事項(CADの機能・用語・運用・活用技術)、CAD製図に関する日本工業規格、CADの活用技術(CADシステムの種類・構成、ハードウェア・ソフトウェア)	3		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価(企業評価、自己評価)	10		
			学科計	17.0時間	
実技	安全衛生作業	安全作業(5S活動、KY活動)、衛生管理実務、救急法	2		
	CAD基本実習	CADの概要、CADシステム概要、基本操作、作図・編集コマンドの使い方、作図	12		
	実施設計/詳細設計の基本実習	図面の読み方、レイアウト設計、部品設計、製品設計、設計管理	12		
			実技計	26.0時間	
		座学等(Off-JT)計	43.0時間		
		有期実習型訓練合計	215.0時間		
主要な設備機器、教材	パソコンシステム(ソフトウェア含む)、製図用具一式、マテリアル・ハンドリング機器(各種ラック、パレタイザ・デパレタイザ、コンベア)				

【活用事例3】カリキュラム(6か月訓練 960時間)

マテリアルハンドリング業における教育訓練カリキュラム					
平成22年1月作成					
訓練科名(コース名)	マテリアル・ハンドリング実践科(製図コース)	訓練修了後の関連職種	マテリアル・ハンドリング業における実施設計/詳細設計の職種		
訓練目標	職業意識の啓発を促し、社会人としての常識や心構えを身につけ、マテリアル・ハンドリング業について、実施設計/詳細設計に係る製図の基本的な知識と技術を習得する。				
仕上がり像	マテリアル・ハンドリング業における設計に係る製図の基本的な業務ができる。				
職務名又は教科名	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考	
実習(OJT)	実施設計/詳細設計実習	図面の読み方、2次元・3次元CAD、レイアウト設計、製品設計、部品設計	768		
	安全衛生作業	5S活動、KY活動、労働安全衛生法、環境対策、廃棄物処理	各実習に包含		
		OJT計	768.0時間		
学科	職業能力基礎講習	ビジネスマナー、 コミュニケーション 、チームワーク、企業活動(事業領域、組織、経営理念、社是等)の理解、職業倫理とコンプライアンス、接客(身だしなみ、態度、CS(顧客満足))、ホスピタリティ	40		コミュニケーションスキル向上のため外部研修機関活用
	安全衛生	5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)、安全装置や保護具の用途と安全作業(安全点検、KY)、労働災害の防止、健康管理、リスクアセスメント	12		
	製図の基本知識	図面作成知識、製図関連JIS(「Z8310製図通則」、B0001「機械製図」他)、CAD製図の基本事項(CADの機能・用語・運用・活用技術)、CAD製図に関する日本工業規格、CADの活用技術(CADシステムの種類・構成、ハードウェア・ソフトウェア)	24		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価(企業評価、自己評価)	10		
			学科計	86.0時間	
実技	安全衛生作業	安全作業(5S活動、KY活動)、衛生管理実務、救急法(心肺蘇生、AED操作方法)	12		
	PC基本実習	文書作成、帳票作成、情報検索、電子メール	18		
	CAD基本実習	CADの概要、CADシステム概要、基本操作、作図・編集コマンドの使い方、作図	40		
	実施設計/詳細設計の基本実習	図面の読み方、レイアウト設計、部品設計、製品設計、設計管理	36		
		実技計	106.0時間		
		座学等(Off-JT)計	192.0時間		
		有期実習型訓練合計	960.0時間		
主要な設備機器、教材	パソコンシステム(ソフトウェア含む)、製図用具一式、マテリアル・ハンドリング機器(各種ラック、パレタイザ・デパレタイザ、コンベア)				

※6か月間の訓練期間で就業時間数の全てを訓練時間として計画する場合
 ・(OJT:Off-JT=8:2=768時間:192時間 ~ OJT:Off-JT=2:8=192時間:768時間)
 ・8時間/日 → 約120日(960時間の勤務日数)